

広報 みふね

PUBLIC RELATIONS MIFUNE TOWN

2011

11

No.528

毎月1回15日発行



御船の大地ですくすく育て

晴れやかな秋空と、一面に広がるカライモ畑。かわいらしいお客さまは、お目当てのお宝探しに夢中で、汚れなんて気にしない。御船の大地で、ただ今すくすくと成長中(25ページに関連記事)





郷土と共に

歩み……4～5

誇り……6～7

古里……8～9

(写真／大正11年に建築した御船中学校の校舎本館)

日本の近代教育制度が始まった明治初期。熊本県では、明治末期から大正にかけて相次いで県立中学校が創設され、発展期を迎えていた。ここ御船の地にも、無限の可能性を秘めた若者が学問に励むべく、「県立御船中学校」が誕生した。御船中学校は、昭和の学制改革で「県立御船高等学校」として生まれかわり幾多の変革を繰り返しながら郷土の母校として、伝統と歴史が刻まれてきた。そして今年、創立から90年を迎えたのであった。今月号では、御船高等学校の歩みをたどり百年へ向けた、郷土「御船」との新たな出発をお伝えする。



1



2



3



4

Close_up

熊本健康おじゃめ大会 お手玉でつなぐ 交流と健康の輪



ねんりんピック2011熊本（第24回全国健康福祉祭くまもと大会）が10月15日～18日まで、県内9市4町を会場に開催されました。

本町では、大会協賛イベントで「熊本健康おじゃめ大会」（熊本おじゃめの会主催）が16日、スポーツセンターで開かれ、1都6県から約300人の選手が訪れて交流を図りました。

オープニングは、御船小学校（佐藤公一郎校長、313人）2年生児童がお手玉演舞を披露して選手を歓迎。開会式で、山本孝二町長は「大会で新たな出会いと友情を育み、交流の輪となることを祈る」とあいさつを述べました。

競技は、重さ40gのおじゃめを使って、個人戦と団体戦で熱戦が繰り広げられました。個人戦は、片手や両手、2人一組で2個～4個のおじゃめを回す6種目。団体戦は、3人一組の制限時間制を設けたトーナメント戦で競われました。選手は、10代から80代までと年齢層は幅広く、おじゃめを体の一部のように操る妙技に、会場につめかけた観衆から盛んな声援と拍手が送られていました。

大会では、熊本おじゃめの会御船支部（増田みち子代表）が企画運営して、寅舞いや肥後のタンタン節のアトラクションなどもあり、選手や来場者を御船流でもてなしました。



5



6



7



ヘルスアートクリニックくまもと院長で熊本おじゃめの会
中原 和彦 代表

おじゃめの認知症予防効果は医学的にも証明され、実際に治った人もいます。私も医療の現場におじゃめを取り入れています。おじゃめは、集中することで脳を活性化させて、健康に役立つことが魅力です。今大会を機に、おじゃめを身近に感じてもらえたらいいですね。



熊本おじゃめの会御船支部
増田みち子 代表

大会の準備は2年前から進めていました。ボランティアで、町社協、町婦人会、JA女性部などの団体約150人が協力されました。感謝の気持ちでいっぱいです。これから御船町におじゃめを根づかせて、ふれあいや健康に役立てていけることで恩返しできたらと思います。

1_2人一組で交互におじゃめを交換する個人種目／2_オープニングを飾った大学生ジャグラーのアクロバットなジャグリング／3_団体戦で両手3個ジャグリングに挑戦する蒲地禮子さん／4_個人戦の片手2個で大人顔負けの手さばきを見せる小学生／5_団体戦の各コートで真剣勝負を繰り広げる選手／6_温かいだご汁を振舞い選手を歓迎した町婦人会／7_応援に駆けつけた人気者「くまモン」

沿革

大正 10 年 10 月	文部省より熊本県立御船中学校を熊本県上益城郡木倉村に設置許可
大正 11 年 4 月	熊本県立御船中学校開校許可。新築校舎で入学式を挙行。三綱領と校章を制定
大正 11 年 10 月	第 1 回開校記念式を挙行。同校創立記念日を 10 月 7 日と定める
大正 13 年 2 月	開校式を挙行
大正 15 年 2 月	校舎建築が全部完了
昭和 2 年 3 月	第 1 回卒業式を挙行
昭和 3 年 3 月	第 2 回卒業式で初めて校歌斉唱
昭和 23 年 4 月	学制改革で御船高等女学校を併合して熊本県立御船高等学校となる
昭和 38 年 4 月	機械科・電気科を併設
昭和 47 年 11 月	生徒歌制定
昭和 48 年 2 月	天神の森周辺整備完成
昭和 61 年 4 月	機械科・電気科を廃止して電子機械科を開設
平成 6 年 10 月	セミナーハウス完成



旧制御船中第 20 回（昭和 21 年）卒
吉本 則吉 さん（木倉・82 歳）

授業より訓練が優先
命落とした友の慰霊

御船中へ入学した時、上益城郡を中心に生徒 1000 人ほどが在籍していました。学校へは、麦飯や芋飯を持って通ったものです。当時は戦時中で、訓練や農業の手伝いか主。満足な授業を受けることはできませんでしたが、礼儀はとても厳しかったです。唯一の楽しみは、運動会と、うさぎ狩りでした。学徒動員で約 500 人が長崎県大村市や福岡県の工場で、飛行機の部品づくり作業などをしました。空襲や病気で生徒 11 人が命を落としました。戦後、御船高校に殉難碑を建て、毎年 10 月 25 日に慰霊式を行っています。

↓ 右建物は講堂で 1 階が御船実科高等女学校、左校舎は御船小学校



●御船実科高等女学校

昭和 3 年 2 月、町立御船実科高等女学校が御船小学校内に創立。昭和 18 年 4 月、御船町他 12 か町村高等女学校組合御船高等女学校に校名改称。修業は、1 回卒 4 年、2 回卒 3 年、3 回卒以降は 2 年。教科科目は、和裁、洋裁、調理、作法、手芸、華道。普通科目は、国語、数学、珠算、体育、農業実習など。昭和 23 年、学制改革で御船高等学校に併合した

御船高校の出発と改革
教育の大変革期を迎えた昭和 20 年代。日本は戦後、新教育の「学校教育法」を公布して、新学制の 6・3・3・4 制とした。義務教育は、小学校 6 年、中学校 3 年の 9 年間に延長され、新制の中学校と高等

学校が誕生していった。この学制改革によって、御船中は昭和 23 年 4 月、県立御船高等学校として新たな出発をしたのだ。旧制中学校 3 年以下を併設中学校へ編入、町立御船高等女学校の併合、定時制の設置を実施。県下にさきがけて、男女共学が導入さ

れた。教育課程では、単位や選択科目が新たに加わった。高度成長の昭和 38 年には、機械科と電気科が共に一学級併設。実験や実習の工業課程が修得できるようになると、技術者を目指す若者が新たに入学した。昭和 61 年には、機械科と電気科を廃止して、電子機械科を開設。時代の変化にも一早く対応してきた。幾多の変遷を重ねて、現在は 1 学年、普通科 3 クラス、普通科芸術コース 1 クラス、電子機械科 2 クラスで構成され、伝統と歴史を今に受け継いでいる。そして今年、創立 90 周年という新たな時代の節目を迎えたのだった。



↑ 巨樹クスを枝抜きや高あげ作業を施して大切に守られている天神の森

●天神の森

御船高校の校門正面に広がる森。1541（天文 10）年、御船城主・甲斐宗運が築城に際し、城の四方に守護の神「天神」をまつり、東の天神と呼ばれる。中央には樹齢 400 年以上のクスがそびえる。昭和 43 年、県の保存木に指定。初代校長・岩口石蔵先生の胸像や三綱領の石碑が設置され、在校生や同窓生にとって、高校のシンボルとして愛されている

御船高等学校（昭和 23 年 4 月～）



90 年の歴史を刻む御船高校



御船高校出発当時の校門

日本の近代教育は明治 5 年に公布された「学制」にさかのぼる。その後、「教育令」や「学校令」が制定され、教育制度の基本体系が整備された。熊本県では、明治末から県立中学校の発展期を迎える。大正に入ると中学校志願者が増え、増設の要望が高まった。時代の要請にこたえて大正 11 年 4 月、県立御船高等学校の前身となる、県立御船中学校が木倉村（現御船町）で産声をあげた。当時は、上益城郡で唯一の高等普通教育の機関として、小学校を卒業した男子生徒の 5 年制学校であった。第 1 回入学試験で、御船中の門を 142 人がくぐった。

校内は、天神の森を中心に敷地約 11500 坪。校舎三棟、講堂、寄宿舎などが整備された。一方で校庭の大半は田。杉田製糸工場から石炭ガラをもらい、矢形川から川砂を採取し、校庭を整地した。初代校長には岩口石蔵先生が就き、三つの校訓からなる「誠実」「自学」「自律」の三綱領が制定された。当時の教育は、国語、英語、数学のほか、修身や教練なども学んだ。科目数は実に 18 を超えたが、勉学を志す若者たちは増え続け、昭和 15 年には生徒定員千人となる。しかし昭和 10 年代は、戦争の影響で、紙不足や学徒動員によって、十分な授業が受けられない状態が終戦まで続いた。

御船中が木倉村に誕生

日本の近代教育制度が始まった明治初期。高等普通教育を志す若者は増加の一途をたどる。ここ御船の地にも、その熱い思いは高まっていた。大正 11 年 4 月、県立御船中学校が産声をあげ、歴史の第一歩を踏み出したのだった。

歩み



大正 11 年、第 1 校舎と建設中の南寮と中央には天神の森、右中央の奥は城山

御船中学校（大正 11 年 4 月～昭和 23 年 3 月）



講堂での開校記念式典



開校記念日の記念門

→ 天神の森にそびえる県立御船中学校の初代校長・岩口石蔵先生の胸像



沿革

平成16年 4 月	普通科芸術コース新設
平成16年10月	全国高等学校ロボット競技大会で初優勝。以来、平成17、18、19、21、22年優勝。平成20年準優勝
平成18年 6 月	文部科学省・県教育委員会「熊本県学力向上拠点形成事業」の委託(3年間)
平成19年 1 月	文部科学省・経済産業省「ものづくり人材育成の専門高校・地域産業連携事業」の指定(3年間)
平成19年 6 月	ジャパンマイコンカーラリー全国大会で3位入賞。平成20年3位入賞
平成20年 7 月	全国高等学校体育大会弓道競技で個人準優勝
平成21年 8 月	まんが甲子園全国大会出場
平成21年 9 月	九州合唱コンクール出場
平成21年10月	文部科学省から学校安全の普及と向上で表彰
平成22年 6 月	ピアノコンクール全国大会で準優秀賞



↑平成22年第18回全国高等学校ロボット競技大会で6度目の日本一



1_厳肅な空気に包まれた記念式典会場／2_校旗を握りしめ生徒歌を斉唱する船高生／3_同窓会の嶋田英剛会長／4_育友会の田上忍会長／5_熊本県教育庁の岩瀬弘一総括審議員兼教育次長6_御船町の山本孝二町長／7_記念講演で「社会生活と法的バランス感覚」を演題に熱弁する北村晴男弁護士



誇り



船高生の誇りを胸に

創立90周年を迎えた県立御船高等学校（小林博校長、701人）の記念式典が10月7日、スポーツセンターで開かれ、在校生、職員や卒業生など約千人が出席して、母校の伝統と歴史を祝った。

御船高は、御船中学校創立から現在まで約2万2千人を超える生徒が巣立っている。御船の地を母校に選び、地域と共に成長した多くの「船高生」を社会に輩出してきた。式典では、小林博校長が

「本校は、地域の大きな期待を担って創設されました。来る百周年に向けて、教育活動に全力を尽くし、地域に信頼される、地域と共に成長する学校づくりにまい進します」と式辞を述べた。

生徒代表で3年の佐間野千晶さんは、「自己を磨き、母校のさらなる発展と飛躍のため、努力していきます」と誓いを込めた。

式典の終盤には、校旗を掲げて、生徒全員で肩を組み合い、太鼓の音に合わせて、「生徒歌」を斉唱。出席者全員で青春讃歌の「校歌」を口ずさみ、百年へ向けた新たな船出に期待をよせて、力強い一步を踏み出していった。

文武両道で活躍

御船高は近年、幅広い分野で力を発揮している。

その筆頭が電子機械科マイコン制御部だ。ロボット競技大会では、全国制覇6回を誇る。他校をしのぐ生徒の努力と職員の熱意が若き技術者の土壌を生み出し、ものづくりの可能性を高めている。

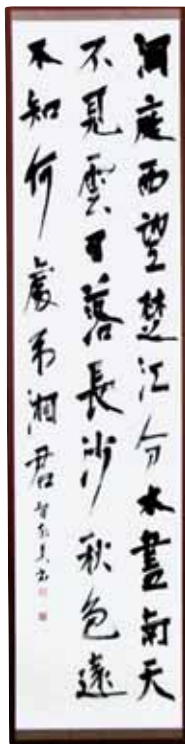
普通科芸術コースでは、書道で県高等学校総合文化祭最優秀賞や大東文化大学全国書道展理事長賞などを受賞して高い評価を受けている。

部活動でも、九州合唱コンクールや陸上ハンマー投げでインターハイに出場、全国高



↑平成22年第2回グレンツェンピアノコンクール全国大会で準優秀賞

等学校体育大会弓道競技で個人準優勝するなど活躍を見せている。卒業生からは女子プロゴルファーが誕生して、文武両道の名にふさわしい。今、郷土に明るいニュースを発信している。



←→平成23年度全国高等学校総合文化祭出展作品



→平成21年度全国高等学校総合文化祭出展作品

受け継がれる伝統と誇り
心に刻み続けたい三綱領

御船高校は創立90周年の節目を迎え、在校生は、これまで学校を支えてくださった方々への感謝や、御船高校の伝統について、改めて考える契機となりました。

この学び舎を卒業された多くの先輩方、在校生は、90年間変わらない三綱領を胸に成長してきました。この言葉は校歌同様、卒業してからずっと、私たちの心に刻まれ続けます。大切に守り継ぎたい言葉です。

先輩方が築いてこられた歴史があつてこそ、現在の御船高校が存在し、未来の御船高校生にも、その熱い思いが受け継がれていくことでしょう。

これから私たちは、次世代の担い手として、百周年へ、そして未来への新たな一步を踏み出していきます。今日、この日、私たちは脈々と受け継がれてきた伝統を受け継ぐことの責任と誇りを、強くこの身に感じています。

御船高校3年生徒代表 佐間野 千晶 さん

醸成される郷土への愛着
古里や日本を支える人に

高校時代は、人格の形成において、人生に大きな影響を与えます。悩み多き時代を励まし合った友、人生の指針となった三綱領は、同窓生にとってかけがえのない人生の宝。本校の歴史と精神の柱として、在校生、未来の船高生にしっかりと伝えていきたいと思います。

地域に信頼される学校づくり、地域との連携は、御船町が学園都市構想を推進し、本校では幼稚園から大学までの教育機関や、

地域団体との交流を推進しています。その中で、生徒の郷土への学びが深められ、愛着が醸成されています。

私たちは目の前の困難だけに目を奪われ、現実から目をそらすことなく、新しい社会の創造に参加しなければなりません。船高生には、自分の夢に向かって一步一步力強く前に進み、目標を達成してほしい。将来、古里や日本を支え、新しい社会の創造に貢献する人になってくれることを期待します。

御船高校 小林 博 校長



ふるさとを応援

「ふるさとに貢献したい」。そんな思いを形にできる制度として誕生した「ふるさと応援寄附金」。町では平成20年度の創設以来、4年間で約1600万円が寄附されています。

寄附金は①自然環境・景観づくり②地域資源の利用③地域の活性化④安全な社会基盤⑤教育環境⑥健康な暮らし⑦町長にお任せの7項目から使い道を決めてもらいます。郷土を思う気持ちは、「ふるさとの再生と創造」の原動力として、大切に利用されます。

この制度は税金の控除が受けられます。詳しい内容は直接お問い合わせください。

▼申し込み・問い合わせ

役場総務課管理係 ☎282-1111



町は御船高校90周年記念式典に合わせて10月7日、ふるさと交流事業を開いた。この事業は、御船高卒業生同士と町の交流を深める目的とした初の試み。ふるさと寄附金の一部を交通費助成に充てた。情報交換会では、都市再生整備計画事業の説明、交流座談会を開き、ふるさとの今を伝えた。事業は、年度ごとに内容を検討して、御船高卒業生が御船町へ来るきっかけづくりを支援していく予定だ。



御船高等学校同窓会
東京御船会

田中 慶美 会長
(昭和29年卒、嘉島町出身)

田んぼ道を通った古里

東京御船会は設立して10年。愛知県から北海道までの東日本で会員1000人以上です。御船高校には3年間、田んぼ道を自転車通勤した古里です。記念式典に参加しましたが、工夫が施され、全校生徒と記念を祝えてすばらしいの一言。高校時代はとても大事な時期で、友達との絆をしっかりとつくて、人と人、御船町とのつながりを大切にしたいと思います。御船町は、都市再生整備計画事業が実現できたらすばらしい町になると思います。ふるさと交流事業は、今後もやっていただいたらありがたいですね。

Special Interview 2

関西御船会を設立して20年。会員は近畿6県で約450人います。同窓会を開いて古里を思い出しながら、旧交を温めています。御船町は昔、田舎まちでしたが、今は大きな道もできて、どんどん発展しています。御船高校は、ロボットや書道を含め、ものすごく後輩が活躍して、頼もしく感じています。同窓生も大いに期待していますよ。町には、交流事業を企画してもらって、同窓会へ話をもちかけてほしいと思います。九州新幹線もつながって、熊本へ来やすくなっていますから。御船町を離れて約50年になりますが、何十年経っても郷土愛は変わりませんよ。

50年間変わらぬ郷土愛



御船高等学校同窓会
関西御船会

菊川 勝行 会長
(昭和33年卒、御船町出身)

古里が育む郷土愛

御船高校は90年間、御船の大地で伝統を受け継ぎ、歴史を築いてきた。昔と今、郷土の町並みは変わったかもしれない。けれど、母校の存在は変わらない。船高生の活躍は頼もしく、勇気づけられ、誇れる存在だから。それは御船町民もきっと同じ思いだ。

いつの時代も御船高校と御船町は、古里という言葉でつながっている。古里は、人の思いと行動で進化しながら、郷土愛を育んでいく。郷土愛を持ち続けられ、御船町の未来はきっと輝き続ける。

何十年後も、何百年後も、ずっと、その先も――

緑豊かな古里の町並み

この大地は今日も

人と人をつなげながら

郷土と共に歩み続けていく

郷土と共に(終)

(写真／御船町甲佐町衛生施設組合から望む町並み)

【参考文献】御船高等学校50年史／御船高校八十年のあゆみ／御船町史／御船風土記
【写真提供】御船高等学校

古里



百年へ向けて、新たなスタートをきった御船高校。
郷土の母校は、在校生や卒業生、御船町にとってかけがえのない存在であり続ける。
これから先も御船高校と御船町は、古里という言葉でつながっていく。
遠くに離れていても、古里を思い、応援する人がいるのだから。

Special Interview 1

人の温かさに触れ過ぎた郷土 後輩と母校のために全力で応援

名誉町民章という身に余るものをいただいて、恐縮に堪えません。

私は3つの時に父親を亡くし、母親が頑張って三人のきょうだいを育ててくれました。人の温かさに触れながら、高校時代まで御船町で過ごしてきましたので、古里への思いは人並み以上にあります。高校卒業後に上京しました。大学進学も考えましたが生活に追われて、会社に勤めたのち、現在の会社を昭和42年に設立しました。

御船町には、暮参りで2年に一回は帰っています。帰郷すると、御船弁が懐かしく感じられます。慣れ親しんだ言葉なんでしょうね。

記念式典で御船高校生を拝見しましたが、しっかりして、頼もしく感じました。私も卒業生として、名に恥じないよう後輩たちを支援して、母校を応援していこうという思いが芽生えました。御船高校生は、私の子どものような存在ですから。

活気ある御船町になっても



御船町名誉町民
松永 昌一 さん

●プロフィール
まつなが・まさかず

昭和8年、御船町小坂地区生まれ。昭和27年、御船高卒。昭和42年、水道機器などを製造する(株)F Mバルブ製造所を設立。代表取締役社長を務める。平成21年度から、ふるさと応援寄附金で町へ毎年500万円を寄附。その一部は町から御船高校へと手渡され教育分野に生かされている。その功績を称えて平成23年10月7日、町で5人目の名誉町民に認定。埼玉県在住。78歳



↑山本町長から御船町名誉町民章のタテを受けとる松永さん

らうためにも御船高生が主体となり、頑張っていると思います。世の中は広く、小さいことに捉えられず、夢をもたなければいけません。それはいくつになっても同じ。夢を叶えていくことによって、自分たちの生きる道もできてくると思います。

都市再生整備計画事業「町道改良」編

安全な歩行空間を実現する道へ

問 建設課土木係 ☎282-11312

町は国からの交付金を活用した「御船地区都市再生整備計画事業」を進めています。

この事業はシンボルロード線の沿道に交流や観光の拠点を整備して、新たなまちづくりを展開するものです。主に▼ふれあい広場▼新恐竜博物館▼子育てふれあい館▼観光交流センター▼街なかギャラリー▼町道改良―を、平成26年度までに順次整備する計画です。

中でも、役場周辺の道路を改良して歩行者の安全性確保に期待されるのが「町道改良」です。町道改良は①迎町高校線②城山小学校線③辺田見役場線―の3路線を整備する計画で、総延長約480^{メートル}、総事業費は約6800万円です。

役場周辺には、カルチャーセンター、スポーツセンター、小中学校や高校などの施設が集中して、学生を中心とした歩行者や車両の往来が多い状況

にあります。

しかし交通量が多い一方で、歩道が未整備であり、安全な道路整備を望む声が寄せられていました。そこで町は、都市再生整備計画事業で町道改良に着手したのです。

整備内容は、歩道や離合箇所の設置、路肩補強の改築工事を行います。基本的には、車道と歩道を区別して、歩道にはカラー舗装で路面表示を行い、歩行者が安全安心に通行できる道路を作ります。この町道3路線とシンボルロード線を結ぶことで、町中心市街地の活性化や交通環境の改善にも期待されます。

町道改良の工事は、平成22、23年度に迎町高校線を、平成23年度に城山小学校線を、平成24、25年度に辺田見役場線を整備して、供用開始を目指します。

INTERVIEW



建設課土木係
井上 登 主事

安全安心な歩道整備に着工
工事の通行規制にご協力を

現在、シンボルロード線の沿道に、町民や来訪者の交流拠点づくりの中心となるまちづくりを進めています。その一つが町道改良です。役場周辺は、文教施設が集中して、交通量も増加傾向にあります。そこで、児童生徒が安心して通行できる歩行空間を整備することで、歩行者に優しい道づくりを進めていきます。町道改良は、平成25年度までにすべてを完了する計画です、工事期間中は通行規制でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



●都市再生整備計画事業

地域の歴史、文化、自然環境などの特性を生かし、地域主導の個性あふれるまちづくりを支援する国からの交付金事業。地域の創意工夫で、限らないオーダーメイド型のまちづくりが可能となる。町は平成21年度に本計画を作成した。



声 Voice

町道を整備することで、安全性の向上に期待される声を聞いてみました。



御船小学校 佐藤 公一郎 校長

城山小学校線は、カルチャーセンター、スポーツセンター、御船小体育館、城山公園へ向かう車で交通量が多い状況です。その道を本校児童の半数が毎日登下校で利用して、安全面が心配のタネでした。今回の整備で、歩道やカラー舗装されることは子どもたち、車の運転手、保護者にとっても待ち望んでいたこと。完成が待ち遠しいですね。

御船小学校PTA 牟田 龍史 副会長

子どもたちが毎日通る、楽しい学校に続く道です。春の朝のピカピカのランドセル、夏の昼の日焼けした腕白坊主、疲れて帰る秋の夕暮れ、冬の終わりに新たな希望の道しるべ。そんないつもの風景を、いつまでもやさしく包んでくれる道であることを願います。子どもたちをよろしく！シンボルロード！



計画 Plan

町道改良の整備計画の進行予定を年度ごとに紹介します。

路 線 名	迎町高校線	城山小学校線	辺田見役場線
平成22年度	一部工事		
平成23年度	一部工事	全線工事	
平成24年度			一部工事
平成25年度			一部工事



町道改良 Town road reform

町中心部の町道3路線を改良して、歩行者が安全安心に通行できる道路を整備します。シンボルロード線と3路線を結ぶことで市街地の活性化にも期待できます。



機能 Function



迎町高校線改良

御船町役場とカルチャーセンター間の道路。区間は御船小学校南門前～新国道445号までの約200^{メートル}に車道幅員約7^{メートル}、歩道幅員1.5^{メートル}を整備します。

- 期間 平成22～23年度
- 内容 歩道設置、橋りょう拡幅
- 費用 3030万円



城山小学校線改良

旧御船幼稚園跡地西側の道路。区間は御船中学校正門前～御船小学校南門前までの約130^{メートル}に車道幅員約4.5^{メートル}、歩道幅員約1.0^{メートル}を整備します。

- 期間 平成23年度
- 内容 カラー舗装の路面表示
- 費用 800万円



辺田見役場線改良

御船中学校東側の目抜井手沿いの道路。区間は、御船中学校南側～御船町役場前までの約150^{メートル}に車道幅員約4.5^{メートル}、歩道設置、離合箇所を整備します。

- 期間 平成24～25年度
- 内容 水路改修、L型擁壁設置、路肩補強
- 費用 3000万円

受賞

マニフェスト大賞授賞式

御船町が4年連続で受賞

問 総務課秘書係 282-1392

第6回マニフェスト大賞の授賞式が11月4日、六本木ヒルズ（東京都）で開催され、御船町が優秀賞に選ばれました。受賞は4年連続4回目。同大賞は、マニフェスト大賞実行委員会が主催。全国から1340個人・団体が1670件を応募。首長や地方議会など、10部門で審査されて表彰されました。

審査講評では、「住民とのコラボレーションに工夫して、マニフェスト・サイクルを回している点が評価できる。例えば、作成過程で住民との意見交換会で意見を整理し、政策の優先順位を決定した。評価は無作為住民によるマニフェスト検証をテーマごとに実施した」と高く評価されました。



④授賞式で北川正恭審査委員長（左）から賞状を授与される山本孝二町長



⑤御船町の取り組みが評価された優秀賞。受賞は4年連続4回目を数える

入園

平成24年度町内保育園の入園申し込み

園児の募集がスタートします

問 福祉課児童福祉係 282-1346

平成24年度町内保育園の入園申し込みの受け付けが始まります。入園を希望する保護者は、期間内に手続きを行ってください。

▼受付期間

12月21日（金）～22日（土）
10時～16時30分
※12時～13時は除く

▼場所 役場1階第一会議室
▼申し込みに必要なもの 印かん
▼注意事項 申し込みの際、就労や家族の状況、保育理由などによって書類が必要となります。詳しくは、受け付け時に説明します。

町立	若葉保育園（木倉） ☎282-0438	定員 120人 対象 生後6カ月から就学前 時間 8時30分～16時30分
	上野保育園（上野） ☎284-2601	定員 45人 対象 0歳（離乳食完了）から就学前 時間 8時30分～16時30分
	高木保育園（高木） ☎282-2305	定員 60人 年齢 0歳（離乳食完了）から就学前 時間 8時30分～16時30分
私立	御船昭和保育園（御船） ☎282-0174	定員 135人 年齢 生後2カ月から就学前 時間 8時30分～16時30分
	ぎんなん幼愛園（陣） ☎282-0017	定員 90人 年齢 生後6カ月から就学前 時間 8時30分～16時30分
	みどりの里（木倉） ☎282-0010	定員 60人 年齢 生後3カ月から就学前 時間 8時30分～16時30分
	滝尾幼稚園（滝尾） ☎282-0937	定員 80人 年齢 2歳から就学前 時間 8時～17時30分

※みどりの里、滝尾幼稚園の入園申し込みは直接園までお問い合わせください。

料理

「御船川」のアイデアレシピを募集

自慢の逸品料理で「コンテスト」

問 経済振興課農林企画係 282-1607

御船町がブランド化した熊本伝統野菜の水前寺菜「御船川」のアイデアレシピを募集します。

本町では、健康野菜として注目を集める「御船川」の消費拡大と宣伝活動に力を入れています。

現在、「御船川」を使ったメニューは約30種類。皆さん自慢の逸品メ

ニューをどしどしご応募ください。

レシピは応募後に、料理コンテストを開催して、最優秀レシピなど10点を決定します。

▼募集内容 応募用紙に「御船川」を使った▽料理名▽材料▽作り方などを記入してください。

▼募集資格 誰でも可能です。

▼応募条件 レシピは、応募者自作品のものに限りません。

▼応募方法 応募用紙に記入して郵送や持参で提出してください。応募用紙は農林企画係と保健予防係に備え付けてあります。また、町ホームページからも用紙の取得と応募ができます。

▼募集期間 11月17日（金）～12月9日（金）

▼審査方法 保健センターで12月13日（火）、料理コンテストを開催します。当日は応募作品を調理してお持ちください。審査委員5人が試食をして、優秀レシピ10点を選んで表彰と記念品を贈呈します。



●みふねがわ 平成20年度に熊本の伝統野菜「水前寺菜」を「御船川」の名称で御船町がブランド化したもの。ポリフェノールが豊富で、老化の解消、抗がん効果、血圧降下などの健康野菜として注目されている

計画

まちづくり住民説明会を開催

町中心部の整備経過を報告

問 建設課都市計画係 282-1312

町中心部の道路整備や都市再生整備計画の進捗状況を報告する「第5回まちづくり住民説明会」が9月30日、カルチャーセンターで開催されました。

説明会では、シンボルロード線（現国道445号）と新国道443号（約900メートル）と新国道445号の進捗状況、御船地区都市再生整備計画事業の経過を報告しました。



道路整備や都市再生整備計画を経過報告する松岡秀明建設課長

町では、平成13年度にまちづくりの指針となる「都市計画マスタープラン」を作成して、平成15年からシンボルロード線事業に着手。平成23年度の全線開通を目指しています。また県が整備する新国道445号も進行中で、平成25年度の開通を予定しています。

さらに、平成17年度に「御船地区整備計画書」を、平成21年度に「都市再生整備計画」を作成して、町中心市街地の活性化と新たなまちづくりを進めています。

国の交付金を活用した「都市再生整備計画」は「ふれあい広場」新恐竜博物館「子育てふれあい館」観光交流センター「街なかギャラリー」町道改良を平成26年度までに順次整備する計画です。

参加者からは、「もっと広く町民の声を取り上げてほしい」「施設の維持管理は大丈夫か」「ふれあい広場は緊急避難場所としても活用できないか」などの意見が寄せられました。

熊工OBウィンドアンサンブル吹奏楽の演奏



地域住民手作りの祭り

高木ふれあい祭り

第4回高木ふれあい祭りが10月23日、高木小学校体育館で開かれ、地域住民など約300人が演芸を堪能しました。高木公民館と区長会の共催で毎年開催されている地域住民手作りの祭り。祭りを盛り上げようと多彩な演芸が発表され、会場を盛り上げました。高木小卒業生の後藤和也さん(高木)が所属する熊工OBウィンドアンサンブル吹奏楽の生演奏もあり、美しい音色が観客を魅了しました。園田宏紀高木分館長は「4回目の開催を迎え、参加者も増えて地域の輪も広がってきている」と話していました。

米作りを肌で体験しました

御船小で稲刈り交流

良質な吉無田水源米で知られる田代地区上田代で10月21日、御船小学校(佐藤公一郎校長、313人)3年生58人が稲刈りを体験しました。地域交流や食育学習を目的として、今年で3回目。地域で管理する田20㌦で、地域住民約30人が参加して、児童たちに稲刈りを直接手ほどきしました。同小の後藤有理さん(辺田見)は、「稲刈りは2回目。腕や腰が痛かった。お米作りは大変。これからは一粒も残さず食べようと思う」と気持ちを引き締めました。このほか、乾燥やもみすり施設の見学、七滝中央小学校との交流も行われました。



稲を一株ずつ丁寧に刈り取る児童たち

水泳指導に情熱注いで15年

御船学童水泳クラブに優良表彰

上益城郡体育協会(住永幸三郎会長)は7月17日、御船学童水泳クラブ(村上右近会長)にスポーツ優良団体表彰を授与しました。この表彰は、郡内のスポーツ振興に尽力した団体を称えるものです。同クラブは、年長児から小学生を対象とした初心者向けの水泳教室。村上右近会長が体育教師時代の経験を生かして、平成8年8月に設立しました。村上会長は15年間、スポーツセンター温水プールで水泳の直接指導を行い、生徒の体力づくりを支えてきました。現在は、町内外の生徒180人を抱え、週3日で6回の指導にあたっています。村上会長は、「子どもが泳げるようになると喜びがあり、刺激や若さを与えてくれる。子どものため一生懸命に水泳指導をして、後継者の育成も図っていききたい」と意気込みを話していました。



スポーツ優良団体表彰を代表で受けとった村上会長

参拝者に「願始」を舞い身を清める竹内さん



五穀豊穡に感謝を込めた舞

中原神社で例大祭

五穀豊穡に感謝する例大祭が10月15日、中原神社(上野)で開かれ、地域住民が参拝しました。同神社は築700年以上の歴史を持ち、上野地区の15集落200戸以上の氏子でまもられています。神事では、肥後神楽「神選の舞」を竹内寿幸さん(上野)が奉納。参拝者に「願始」を舞って身を清めました。肥後神楽の野田弘会長(上野)は、「昭和10年から神楽を舞い、今年も無事に奉納できてうれしい」と喜びを話していました。このほか、グラウンドゴルフやゲートボールの大会もあり、伝統ある祭りを盛り上げていました。

御船の四季をうたい20年

御船春菊句会が合同句集を寄贈

御船春菊句会(緒方新代表)が9月29日、教育委員会を訪れ、自費出版した合同句集を町立図書館や小中学校へ寄贈しました。同会は、俳句愛好家14人で活動し、今年で結成20年目。その節目を記念して、合同句集を500部出版しました。俳句は、季題を入れた5・7・5の17文字からなる詩で、町内の名跡や史跡に足を運んで思いをつづっています。緒方新代表は、「俳句の季題は身近な日常生活にあり、季節の移り変わりに喜びを感じる。若い人にも興味を持ってもらえたらうれしい」と期待を寄せていました。



増永信介教育長に合同句集を寄贈する緒方代表(右)



今年で2回目となる展覧会には9日間で延べ500人が来場

町が誇れる芸術文化を発信

町美術・工芸協会展覧会

芸術の秋に合わせて町内の美術家や陶芸家などが一堂に会する展覧会が10月6日～14日まで、カルチャーセンターアートホールで開かれました。作品は、油彩、木彫、水墨、コラージュなどを25人が出展して、約40点が展示されました。展覧会は元々、町文化祭の展示絵画部門で出品されていましたが、会員数の増加もあって昨年から独立しての開催となっています。世話人を務める竹田津純代表は、「町には、浜田知明先生や井手宣通先生など偉大な芸術文化がある。芸術文化を掘り起こして、日常生活の中にアートを盛りこんでいきたい」と思いを話していました。同会では、絵、彫刻や陶芸などの芸術に関心のある会員を広く募集しています。詳しい内容は竹田津代表まで直接電話でお尋ねください(☎282-2524)。

金婚夫婦75組 おめでとうございます (順不同、敬称略)

御 船 松田 團次・幸 子(1丁目)
寺林 健次・美佐子(2丁目)
上仲 義春・美榮子(5丁目)
杉本 忠弘・美壽子(5丁目)
井芹 邦夫・玉 江(6丁目)
遠山 治男・榮 子(6丁目)
吉住 直士・敦 子(瓜 山)
辺田見 米納 勝次・博 子(上辺田見)
園田 頼道・博 子(下辺田見)
豊田 節二・千代子(下辺田見)
滝 川 西山 雪美・美智子(上荒瀬)
増本 壽雄・ミサ子(旭 町)
本山 浩二・絹 子(旭 町)
田中 薫・尚 子(今 城)
横田 信哉・久 子(今 城)
岩崎 二人・松 枝(今 城)
滝 尾 本田 敏勝・喜代子(下梅木)
村上 博幸・エイ子(下梅木)
水 越 松本 藤則・ミヤ子(馬 立)
木 村 利三・喜和子(有 水)
倉 平野 英二・洋 子(西往還)
阿部 力男・範 子(西往還)
甲斐 宗秀・キイコ(西木倉)
柿原 義信・孝 子(西木倉)
久米 修民・聖 子(西木倉)

丹生 正作・則 子(西木倉)
鶴野 勝利・千鶴子(西木倉)
宮村 秀喜・夏 子(南木倉)
本田 隆・和 利(南木倉)
大山 勉・康 子(南木倉)
木野 隆介・奈美子(宗心原)
増岡 幸助・玲 子(宗心原)
楠田 重器・由紀子(宗心原)
白石 賢吉・クミ子(河 内)
大川 成一・光 子(落 合)
野口 義秋・英 子(北木倉)
高 木 石坂 康敏・節 子(下高野)
山下 恵・英 子(高 山)
富永 隼人・ハルヨ(甘 木)
増岡 壽則・セツ子(甘 木)
安田 守助・永久子(甘 木)
小 坂 増永 善盛・エイコ(小 坂)
宮本九州男・サヨ子(小 坂)
木山 幸一・恍 子(小 坂)
下村 省吾・洋 子(小 坂)
岡崎 勲萬・昭 子(小 坂)
陣 民長 泰夫・カジ子(陣)
緒方 輝久・千恵子(陣)
豊 秋 本田 鶴雄・芳 子(増見鶴)
牛嶋 信行・玲 子(秋 只)

清崎 武昭・マサ子(万ヶ瀬)
七 滝 楠田 正行・誠 子(東上野下)
田中 祐介・久美子(東上野下)
中内 信義・千恵子(東上野中)
梶原 文人・早 苗(滝 園)
阿部 敏勝・百合子(向 山)
西村 孝・タカ子(椎の尾)
上 野 増本 幸敏・トヨ子(八 勢)
渡邊 義成・イチ子(八 勢)
渡辺 司・鈴 子(茶屋の本)
川部 寅男・輝 美(日 向)
栗永 誠也・愛 子(南田代1)
栗崎 精・洋 子(南田代1)
松原 敏雄・恵 子(南田代1)
倉本 幸治・久美子(南田代2)
明月 勝也・トシ子(南田代2)
吉澤 善喜・蘭 子(南田代2)
田 代 作田 豊・恵 (上田代)
杉本 一之・メイ子(上田代)
高松 清介・悦 子(玉 来)
浅井 定・タマヨ(浅の藪)
野口 一一・信 子(浅の藪)
米田 亦男・ウメノ(浅の藪)
内村 精一・未 恵(間 所)
畑野 善吉・香 (間 所)



(Photo / 松永写真館提供)



1_金婚夫婦代表で表彰状を受ける本山夫妻/2_オープニングで祝い太鼓を披露する藤連/3_主催者代表であいさつをする山本町長/4_来賓祝辞を述べる岩田重成議長/5_カルチャーセンターホールでの金婚夫婦式典/6_藤扇裕祉社中会主の土田春男さんの祝舞/7_越前雪の宿を舞う緒方千恵子さん/8_安宅の松風を舞う野口ちづ子さん

第53回熊日新聞社金婚夫婦表彰状伝達式

いつもそばで寄り添って 50年間一緒にありがとう

第53回熊日日新聞社(伊豆英一代表)金婚夫婦表彰伝達式が9月30日、カルチャーセンターで開かれました。

今年は、昭和36年に結婚された町内75組の夫婦が対象です。

オープニングは、藤連の祝い太鼓で幕開け。式典では、金婚夫婦を代表して、本山浩二・絹子夫妻に表彰状と記念品が贈呈されました。

山本孝二町長は、「苦楽を共に今まで、50年を迎えられたことは意義深く、重要な時である。百歳まで健康

で、共にこれまでの人生を振り返って、さらにすばらしい人生を築いてほしい」とあいさつを述べました。

本山夫妻は出席者67組を代表して、「長年の人生の中で生活をしてきた。家族や地域の皆さんの支えがあったからだと思う。今後は御船町の発展のため健康に配慮しながら寄与したい」と謝辞を述べました。

式典終了後には、藤扇裕祉社中の祝舞、おじゃめの会の演舞が披露され、50年の節目を盛大に祝いました。



イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、皆さんからの便りをお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。
《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。
《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp
※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。



PN.Y・KB さん



北野 有王衣 さん



島崎 由那 さん

▼小学6年生の写真(前列右から4番目)。旧校舍北側で撮った卒業写真は思い出の一枚です。



まちへのラブレター

皆さんからの便りをご紹介します。

ど くしよの秋、私の大すきな本は「いいからいいから」と「サルくんとフタさん」です。その理由は「いいからいいから」はやさしくていい本です。「サルくんとフタさん」はかなしくてやさしい本です。だからみんなに見てほしいと思ってお便りしました。みんなでよんでください。「よんでねー」
(浦尾・Hちゃん)

Hちゃん、本の紹介を一生懸命に書いてくれてありがとう。Hちゃんは本が好きなんですね。おすめの2冊、ぜひ皆さんも読んでみてくださいね。きつと、優しい気持ちになれるのでないでしょうか？御船町の図書館にもたくさんさんの本が揃っています。読書の秋、ステキな本に出会えるかもしれませんよ。
(広報担当)

毎 月の広報クイズを楽しみにしています。娘と一緒にクイズの答えを探すが、とても楽しくておもしろいです。
(上野・Hさん)

七 福神がシンボルの「やすらぎの丘」とても縁起が良いですね。今度ぜひ行ってみたいです。
(高木・Hさん)

う ちには孫がいないのでみふねっ子写真館は楽しみで見えています。
(木倉・Mさん)

読者の皆さんのさまざまな意見、いつもありがとうございます。一人でも多くの人に手に取って読んでいただける広報紙作りを心がけながら、広報紙をきつかけに、御船町をもっと好きになっていただけたらうれしいです。
(広報担当)

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どもの頃の思い出を話してもらうコーナーです。

大好きなふるさと御船町



若葉保育園 本田 恵美子 主任保育士
(御船町御船出身・52歳)

私は、1丁目にあった御船のシンボル「めがね橋」のそばで育ちました。幼少時代は、四季折々の楽しみがたくさんありました。春は妙見坂の桜祭りを見に行ったり、夏は御船川で泳いだり、秋には写生大会で通学路に建っていた「白壁」の絵を描いたりしたものでした。先日、小学校時代の友達が東京から里帰りした時、同級生と40年前の話で盛り上がりました。当時の本町通りには、造り酒屋、八百屋、魚屋、お菓子屋、米屋、酒屋、靴屋、傘屋、時計屋、肉屋、本屋、映画館など、いろんなお店が軒を連ねていました。懐かしい商店街の記憶をたどりながら、時間を忘れて語り合いました。今年3月、御船小学校の校舎が新たに建て替えられました。私は旧校舎で1学年3クラス約100人と勉強や運動を楽しみました。時代は移り変わりますが、友達って何年経っても本当にいいものです。

文芸

短歌

物忘れを楽しむように会話する老いの集いは屈託もなし 市川 結子
冗漫の雨音消してコロコロと遊べる如く夕べの雷鳴 甲斐レイ子
なんとなくイエス・キリストとビン・ラディン肖像の二人肖像かなしも 金森 英子
命かけ部屋にとび込みくつわ虫たからかに鳴くをそつと見守る 北村ヤヨイ
コスモスの繁みを抜けて来し猫が背に薄紅の花びらのせて 西梅 孝子
ひぐらしの鳴く音深山に沁み入りて八十路のわれも日暮れ泣きたし 平野 文江
軍服の写真凛々しい二十五歳わたしの父はイケメンでした 藤本 京子

俳句

返り花決して弱音を吐かぬ人 黒田 順子
秋の暮夕日真赤に西に入る 渡辺 澄江
願ってもない潤ひに大根蒔く 緒方 新
盆の月母の遺せしふみづくえ 緒方 宣子
峠まで松虫草に背押さる 常石 和子
連山は一枚の青天高し 渡辺ケイ子
小机を月に置きたる今宵かな 守田 律子

肥後狂句

不承不承 姑と暮らす羽目エなり 増永 笑和
出来上がり エビは衣で太つとる 平野 千鶴
がんばろう 隣人愛てやっぱある 島井 蘭
むずむず 祭り囃子が呼んでいる 江藤 お竜
ばかい合ア よか男でも思わんが 吉田 楽園
段々と 悪い癖まで姑に似 河地 ゆき
ばかい合ア 俺が俺がで落ちとらす 鈴木 千春

一般投稿

棚田の収穫励みて仰ぐ西の空 内村 孝子
主人の顔色も夕焼けと同じ 松岡 文江
亡夫植えし庭の楓も色着きてはるか天より笑みて見るらむ



宮川 妃菜子 さん



遠山 紀杏 さん



鶴野 翔太 さん

Quiz

図書カードが当たる!

広報クイズ

問題をよく読んで、3つの答えの中から正しいものを選び、ハガキに書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で10人の人に、図書カードをプレゼントします。

問題

問① 上野保育園の園児が地域の畑で収穫したものは何でしょうか？
Aーじゃがいも
Bーさつまいも
Cーさといも
(ヒント・表紙・25ページ)

問② 熊本健康おじゃめ大会に応援にかけたキャラクターは誰でしょうか？
Aーフネッピー
Bーくまモン
Cー船太郎
(ヒント・2ページ)

問③ 岸さんの家で続けられている恒例の伝統行事とは何でしょうか？
Aー大もちつき会
Bークリスマス会
Cー忘年会
(ヒント・20ページ)

問④ 毎年12月から3月頃まで流行する病気にはうがいと撃退。その流行する病気とは何でしょうか？
Aー嘔吐下痢
Bーインフルエンザ
Cー手足口病
(ヒント・26ページ)

問⑤ 今年度、町内で100歳を迎えられる人(男性・女性)は何人でしょうか？
Aー男性1人・女性6人
Bー男性0人・女性7人
Cー男性7人・女性1人
(ヒント・最終ページ)

●応募方法ー
ハガキに答え(例、①ーA)とあなたの住所、氏名、年齢を書いて、〒861-3296 御船町役場「広報クイズ」係まで送ってください。コメントやイラストもお待ちしています。

●締め切り
平成23年11月30日 (当日消印有効)

●10月号の正解
①ーA ②ーB ③ーC ④ーC ⑤ーA

●10月号の当選者
応募総数30通で全問正解者は28通でした。抽選の結果、次の10人に図書カードをお送りします。(敬称略)
宮川妃奈乃(木 倉)／緒方 榮子(陣)
鶴野 翔太(滝 川)／西村 夏妃(御 船)
松下 渚(滝 川)／四元三枝子(辺田見)
増本 芽美(木 倉)／本田かつ枝(滝 尾)
金子 美保(滝 尾)／東 美結(上 野)

Happy Birthday



ち べ あゆ み
地部歩実ちゃん(3歳)
滝尾(平成20年11月1日)
3歳の誕生日おめでとう！
笑顔のステキな女の子に
なってね。
(亮お父さん 淳子お母さん)



ふるかわ しゅん
古川 峻くん(2歳)
陣(平成21年11月6日)
やんちゃんしゅん君、たくさ
ん食べて大きくなってね！
みんな大好きだよ！
(牧海お父さん 美香お母さん)

みふねっ子写真館



こんどう か のん
権東花音ちゃん(2歳)
陣(平成21年11月18日)
わが家のアイドル花音ちゃん。
歌とダンスが大好きです。
(亮二お父さん 智子お母さん)



こんどう れ おん
権東伶音くん(2歳)
陣(平成21年11月18日)
いつもニコニコ顔の伶音く
ん。仮面ライダーにかっこよ
く変身します。
(和也お父さん 裕美お母さん)



かわ べ もみじ
河部 桜ちゃん(2歳)
木倉(平成21年11月28日)
お話がとっても上手になっ
たもーちゃん。
パパもたじたじです。
(和也お父さん 裕美お母さん)



さこう りん
酒向 輪くん(1歳)
田代(平成22年11月2日)
これからも、まわりのみな
なを笑顔の輪でつないでね
(＊^▽^＊)
(司お父さん 文子お母さん)

来月号は、12月にお誕生日を迎える満1歳から満3歳までの「みふねのアイドル」を募集します。
掲載希望の人は、11月30日 までに役場総務課広報担当(☎282-1111)までお申し込みください。

わたしにとっての日本一



あ べ
阿部あゆみ さん
(七滝・25歳)

連載 43

青年海外協力隊の一員としてザンビアで2年間、支援活動に従事した阿部さん(左から5番目、本人提供)

ムゾラシカ



※「ムゾラシカ」は御船弁で「かわいらしい」の意味です。

伝統の「大もちつき会」

一年を通して農業を営む、岸家のおじいちゃんとおばあちゃん。長男家族と暮らす9人大家族。そして、近所に暮らす次男家族。7人の孫たちに囲まれてにぎやかな日々です。田んぼや畑にすることが多い祖父母ですが、孫の保育園の迎えや学校行事に参加するなど、孫たちと関わる時間を大切にしています。孫の通っている木倉小学校の畑や田んぼでは年間を通して、野菜や米作りのお手伝いをしています。農業の経験を生かし、子どもたちと一緒に楽しんでいます。「野菜はかわいがって育てれば大きくなるんですよ。毎年、12月30日は岸家の大イベント「大もちつき会」を親戚中で行います。昔ながらの臼と杵を使って、孫たちも「ベタンベタン」餅をつき、にぎわっています。数十年前以上続いているわが家の伝統行事です。これからも孫たちとの時間を大切に過ごしていきたいと思っています。(話／由紀子おばあちゃん)

変化を恐れない屈強な精神

私はアフリカの中央部にある「ザンビア共和国」に2年間、青年海外協力隊として派遣されました。仕事は、家畜の収入向上活動を支援することです。しかし、現地の地方市場は未発達で思い悩むことばかり。家畜は祭事や農業用労働としての習慣があり、食用として利益を上げる人は少ない現状でした。日常に至っては、市場では売れない病畜や死んだ家畜を食用とし、病気が人に感染する可能性もありました。そこで優先したことは、家畜病の治療や予防の講座を開きました。家畜病は、放牧地を共有することで蔓延する病気。正しい情報と知識こそが、家畜病を未然に予防できると考えたからです。ザンビアで感じたことは、今まで継続してきた習慣や風習を変えることの難しさ。しかし私は、彼らのように変化を恐れない精神を学びました。この経験を畜産の第一線で生かしていくことこそ、これからの使命だと感じています。

English-Japanese

エリック先生の英会話 VOL.15

Thanksgiving

Have you heard of Thanksgiving Day? It is an important holiday in America. Every year, we celebrate Thanksgiving on the 4th Thursday of November. The reason of the holiday is to say "thanks" for the blessings we have been "given". The first Thanksgiving was in 1621. Now, Americans eat a feast of roasted turkey, mashed potatoes, stuffing, and pumpkin pie. There is a very big parade in New York every year. In Montana, many people go hunting on Thanksgiving morning. There are also professional football games on Thanksgiving Day. It is a fun time to meet family!

サンクスギビング (和訳例)

サンクスギビング・デイという言葉聞いたことがありますか？アメリカでサンクスギビングはとても重要な休日です。毎年、私たちは11月の第4木曜日にサンクスギビングを祝います。休日となる理由は、`与えられた。祝福に`ありがとう。`と言うことからです。最初のサンクスギビングは1621年でした。今、アメリカ人はローストターキーやマッシュドポテト、鶏の詰め物やパンプキンパイなどのごちそうを食べます。毎年、ニューヨークでは大きなパレードがあります。モンタナ州では、サンクスギビングの朝、多くの人々が狩りに出かけます。サンクスギビング・デイには、プロのアメリカンフットボールの試合もあります。その日は、家族と会う楽しい時間です。

家族で challenge ! 地球を change!!

省エネのススメ

FILE 15

電気カーペット 編

「最低限の広さと温度で」

省エネ行動と省エネ効果

●広さにあった大きさを

年間で電気89.91kWh

約1,980円の節約

※室温20℃の時、設定温度が「中」の状態です。1日5時間使用した場合、3畳用と2畳用のカーペットとの比較

●設定温度は低めに

年間で電気185.97kWh

約4,090円の節約

※3畳用で、設定温度を「強」から「中」にした場合（1日5時間使用）

省エネ レッスン

●断熱マットで効率アップ

床にじかに敷くと、熱が床に逃げて暖房効率が下がります。カーペットの下に断熱マットなどを敷くのが省エネのコツ。

●人のいない部分は暖めない

カートベットの分割して暖める機能もありますので、人のいない部分はスイッチOFF。

（参考資料／省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」）

▼相談窓口

グリーンコープ生活再生相談室
（熊本市桜町） ☎243-2100

▼内容

▽面談での家計診断・生活指導▽債務整理後の生活再生中に発生した臨時的な生活資金に対する貸し付け

▼相談窓口

（熊本市桜町） ☎243-2100

▼内容

▽面談での家計診断・生活指導▽債務整理後の生活再生中に発生した臨時的な生活資金に対する貸し付け

▼相談窓口

（熊本市桜町） ☎243-2100

▼内容

▽面談での家計診断・生活指導▽債務整理後の生活再生中に発生した臨時的な生活資金に対する貸し付け

多重債務からの生活再生を支援

局福祉課内） ☎282-6776

▼問い合わせ

県消費生活課
☎383-2291

金融アドバイザーを派遣します

県では、消費者教育を目的に、地域や学校へ金融広報アドバイザー（講師）を派遣しています。開催の日時や場所などを直接電話でご連絡ください。講師への謝礼、交通費は一切不要です。

▼派遣対象

▽学習会▽講演会

▼講演内容

▽悪質商法▽生活設計▽多重債務▽年金 など

▼申し込み・問い合わせ

県金融広報委員会（消費生活課内）

特別ごみの収集にご協力を

普段は処分できない特別なごみの収集を有料で行います。特別ごみは、電化製品、家庭用品、消耗品、農薬用品などが対象です。詳しい内容は、11月中旬発送の回覧文書をご覧ください。

▼日程・場所

▽11月27日
国道445号七滝トンネル横（七滝）
▽12月4日
鳥獣保護センター駐車場（高木）

※都合の良い場所へ搬送してください。

▼時間

8時～12時

▼特別ごみ対象

【電化製品】▽テレビ▽エアコン▽冷蔵庫▽洗濯機▽乾燥機
【家庭用品】▽畳▽トタン▽スレート▽ガラス類▽便器▽金属類【消耗品】▽タイヤ▽バッテリー▽一斗缶▽ドラム缶【農薬用品】▽農機具▽ハウスパイプ【車両】▽バイク

▼問い合わせ

お知らせ

くらしの情報

Good Life Information



役場保健衛生課環境衛生係
☎282-1604

人権問題の相談所を開設します

法務省と全国人権擁護委員会では、12月4日（日）～12月10日（土）まで「第63回人権週間」として、人権尊重の啓発活動を行います。

また、熊本地方法務局本局（熊本市）と御船人権擁護委員協議会では、人権週間に合わせて人権相談所を開設します。相談は無料で秘密は厳守されますので、人権問題でお悩みの人はご相談ください。

▼日時

12月9日（金） 10時～15時

▼場所

役場1階第一会議室

▼内容 人権問題の相談▽いじめ・体罰▽家庭内の問題▽隣近所とのめんどろと▽借地・借家▽名誉・信用▽金銭問題▽差別▽相続・遺言 など

▼問い合わせ

熊本地方法務局本局
☎364-2145

地域巡回介護相談を開催します

町では、町内を巡回して介護保険制度や認知症予防などの講話と個別相談を行っています。

▼日時・場所

12月9日（金） 水越公民館

12月22日（金） 陣多目的集会所

▼時間

14時～15時

▼内容 ▽希望ヶ丘病院精神科の相談員が認知症や、うつ病に関する講話▽個別相談

▼問い合わせ

町地域包括支援センター
☎282-2911

法律相談を無料で行います

困り事や悩み事の法律相談を無料で行います。相談は、弁護士、人権擁護委員、行政相談委員が話を伺います。相談は予約制ではありませんので、来所順に受け付けます。

▼日時

12月21日（金） 10時～14時

☎383-2323

事業主は労働保険への加入を

厚生労働省では、11月を「労働保険適用促進強化期間」と定めています。労働保険は、労災保険と雇用保険を合わせた政府が取り扱う保険制度です。労働者を雇用している事業主は加入して、労働保険料を納付しなければなりません。労災、失業や介護休業などの給付が受けられるように労働保険の加入手続きをお願いします。

▼保険の内容

【労災保険給付】労働者が業務や通勤での負傷、病気、死亡に適用【失業給付】リストラや倒産での失業に適用【介護休業給付】在職中の育児や介護に適用

▼問い合わせ

熊本公共職業安定所上益城出張所
☎282-0077

熊本労働局労働保険徴収室
☎211-1702

ドクターヘリが運行を開始

県では、救急医療体制の強化策として、ドクターヘリの運航を12月下旬から予定しています。基地病院は、熊本赤十字病院です。救急搬送を担う県防災消防ヘリ「ひばり」と連携した救急医療活動の体制をつくりま

▼ヘリ知識

▽一般の人にはヘリを呼ぶことはできません。

▼場所 町社会福祉協議会「ひばり荘」
▼内容 【民事】▽金銭の貸し借り▽売買▽交通事故▽給料▽土地▽建物▽登記 など 【家事】▽離婚▽養育費▽成年後見▽相続▽遺産 など
▼問い合わせ
町社会福祉協議会
☎282-0785

高齢者に無料で職業相談

さわやか長寿財団では、60歳以上の人を対象に、仕事を紹介する就労支援を行っています。求職申し込み、紹介や相談はすべて無料です。

▼日時

毎週水金曜日 10時～16時

▼内容 【事務】▽総務▽経理▽事務補助【外交】▽集金▽配達▽営業【管理】▽警備▽夜警▽清掃【単純屋内】▽調理補助▽家事手伝い▽食品加工【その他】▽送迎▽運転 など

▼場所

上益城地域振興局1階福祉課

▼問い合わせ

さわやか長寿財団（上益城地域振興

せん。119番で連絡を受けた消防機関が、患者のけがや病気の状況などに応じて、必要と判断した場合にのみ呼ぶことができます。

▽ヘリでの移動に費用は発生しません。しかし、出動した医師などが行う治療費用は支払いが必要です。

▽ヘリが飛来した際は、近寄らずに消防機関の指示に従ってください。

▼問い合わせ

ドクターヘリ／熊本赤十字病院建築推進室 ☎384-2111

ヘリ救急搬送体制／県医療政策課
☎333-2246

紙資源のリサイクルにご協力を

NTT西日本では、地球温暖化防止の一環で、環境に配慮した電話帳の配達と回収の活動に力を入れています。不要となった古い電話帳は、お客さまで資源回収の処分、またはタウンページセンターまでご連絡をいただくと無料で回収に訪問します。

電話帳の一斉配達と回収は、12月1日から予定しています。紙資源のリサイクルにご協力ください。

▼受付日時

平日月曜から金曜 9時～17時
タウンページセンター

☎0120-506-309

▼問い合わせ

NTT番号情報九州支店
☎092-733-2776

Topics



棚田に響いた子どもの歓声

棚田が広がる上野地区八勢で10月19日、熊本市の健軍東小学校5年生約70人が稲刈りを体験しました。ふるさと生活体験活動の一環。6月の田植え後、水田は地域で管理し、御船にちなんだ恐竜かし7体を同小で制作設置して収穫を迎えました。田約11㍓を3班に分かれて、かまを片手に手作業で稲を刈り取り、脱穀作業にも汗を流しました。収穫した米は同校PTAで購入予定。牛嶋清一区長は、「子どもの笑い声が響いて楽しい。今後も区で協力していきたい」と笑みをこぼしていました。



お芋をいっぱい掘ったよ

上野保育園(宗心みどり園長、43人)で11月7日、川口勝行さん(上野)の畑で芋掘り交流が行われました。農業体験や子どもの思い出づくりを目的に、今年で9回目。民生委員児童委員も応援にかけつけ、園児と一緒に畑3㍓に植えられたカラ芋を掘りおこしていました。掘ったカラ芋は園児たちにプレゼントされたほか、芋天のおやつが振る舞われました。年少児の田中伶奈さん(七滝)は、「お芋がいっぱい掘れて楽しかった。お家でみんなと食べたい」とご機嫌でした。

▼上益城茶葉青年会(富澤堅仁会長)
11月8日、町内小学校6校のインフルエンザ予防に役立てようと、うがい用のお茶58㍓が寄贈されました。今年で3回目。お茶は各小学校に配られ、冬場に流行する風邪に備えています。

大切にに使わせていただきます

▼養護老人ホームへ
キッチンふじ 様(滝川)
とらや 福寿亭 様(滝川)
四宮神社 松崎保邦様(木倉)
山川 長行 様(滝川)
杉村 宣子様(御船) 有 一様
畑田 俊明様(滝尾) 俊 雄様
【一般寄付】

訂正とお詫び
10月号の掲載に誤りがありました。訂正してお詫びします。
▼1ページ「表紙」、17ページ「まちのわだい」
(誤)通し門
(誤)通し物
(正)通し物

ゲートボール大会
▼第一信金杯
(9月22日/町ゲートボール場)
①下高野②小川野③東上野
▼藤木屋杯
(10月24日/町ゲートボール場)
①吹野②水分会③中野

その他

放送大学では、平成24年度第1学期の学生を募集中です。大学では、テレビやラジオ放送を通して学ぶ遠隔教育です。心理学、福祉、経済、歴史、文学、自然科学などの分野を学べます。働きながら学び大学を卒業したい人など、幅広い世代、職業の人が学んでいます。
▼出願期限 平成24年2月29日
▼資料請求・問い合わせ
放送大学熊本学習センター
☎341-0860

放送大学4月入学生を募集中

就職に必要な技術の習得を目的に、パソコン講習会受講者を募集します。
▼資格 受講後、仕事に就きたい人
▼内容 ▽パソコンの基本操作▽エクセル3級の検定試験
▼費用 受講料無料。教材費、検定料は自己負担
▼講習期間 平成24年1月13日(金)～2月10日(金) 10時～16時
▼定員 20人
▼申込日時・場所
12月7日(金)～8日(土) 13時～16時
くまもと県民交流館バレー(熊本市)
▼問い合わせ
バレーしごと相談・支援センター
☎355-4309

パソコン講習会の受講者を募集

募集

▼社会福祉協議会へ
【香典返し】
(ご芳名) (住所) (故人)
田中マル子様(滝尾) 已次様
増本 久子様(上野) 健一様
部 辰雄様(滝川) 綾一様
本田 敏明様(埼玉県) 敏子様
島本 憲昭様(熊本市) トヨ子様
福島 良人様(木倉) 直様
南 効孝様(七滝) ヨシエ様
飯田 幸子様(御船) 勝様

善意の輪

寄付

上益城と宇城地域の障がい者福祉施設が合同で、商品展示や商談会を開催します。授産施設などを利用して人が製作した商品販売と役務相談を行います。本町からは、ひまわり学園(滝川)が麺類や菓子類を販売します。
▼日時 11月29日(土) 10時30分～15時
▼場所 上益城地域振興局
3階大会議室
▼内容 【商品販売】▽手工芸▽木工▽食品▽生活用品▽園芸▽弁当【役務相談】▽清掃▽除草
▼問い合わせ
上益城地域振興局保健福祉課
☎282-0215

福祉施設が合同で展示商談会

催し

室くじ社会貢献事業
桂文珍 独演会
1月15日(日) 開催
開演14時(開場13時30分)
●場所 カルチャーセンター ホール(492席)
●入場料金(全席指定)
一般 2,000円(当日2,500円)
高校生以下 1,000円(当日1,500円)
●入場券前売所 ①カルチャーセンター②恐竜博物館
③御船ショッピングプラザ「マルエイ」④甲佐ショッピングプラザ「サエラ」⑤熊本交通センター⑥熊日プレイガイド⑦町商工会
●問い合わせ 教育委員会社会教育課 ☎282-0888

▶犯罪発生状況

犯罪区分	10月中	累計
自販機ねらい	0件	0件
車上ねらい	1件	8件
自転車盗難	2件	23件
オートバイ盗難	1件	5件
詐欺	0件	0件
空き巣	0件	4件

▶交通事故発生状況

交通事故	10月中	累計
人身事故	5件	63件
物損事故	46件	336件

※件数は10月末現在で、累計は1月からの数値です。

自転車の安全運転ルール

便利で手軽な乗り物「自転車」。一方で交通ルールを守らずに運転をすると、交通事故を引き起こし、加害者となる可能性もあります。実際に、歩行中の高齢者と自転

- 1 自転車は軽車両のため車道通行が原則です。
- 2 自転車は車道の左側を通行しなければなりません。
- 3 歩道は歩行者を優先して車道寄りを行き止まりましょう。
- 4 交通ルールを守り二人乗りや並進は禁止です。
- 5 児童や幼児にはヘルメットを着用させてください。

安心安全の窓



問い合わせ
御船警察署交通課
☎282-1110
役場総務課地域・防災係
☎282-1111

車が衝突して、高齢者が負傷を負い、自転車の運転者へ高額な賠償命令が請求された事例もあります。そこで今回、自転車を安全に運転するための「自転車安全利用五則」を紹介します。

▼自転車安全利用五則

- 1 自転車は軽車両のため車道通行が原則です。
- 2 自転車は車道の左側を通行しなければなりません。
- 3 歩道は歩行者を優先して車道寄りを行き止まりましょう。
- 4 交通ルールを守り二人乗りや並進は禁止です。
- 5 児童や幼児にはヘルメットを着用させてください。

オルニトミムスのなかまは細身で、恐竜の中では走るのが最も速かったと考えられています。オルニトミムス「鳥」、ミムス「まねる、もどき」の意味で、ダチョウに似た姿から「ダチョウ恐竜」とも呼ばれています。ティラノサウルスのなかまや鳥へ進化していった恐竜と近い関係にあるグループです。白亜紀前期の原始的なオルニトミムスのなかまには歯が生えていて、もともとは肉食の動物だったと考えられますが、白亜紀後期に登場するオルニトミムスのなかまには歯が生えていません。北海道大学の小林快次博士は、胃石が保存されているシノオルニトミムス

恐竜時代への旅

第31話

オルニトミムスのなかま



DATA

御船層群から発見されたオルニトミムス類のかぎ爪の化石⑤とオルニトミムスの復元画④（絵／恐竜博物館・宮本厚子）

の化石を中国で発見し、その成果を1999年に公表しました。

御船層群上部層からも、このなかまのものと見られるかぎ爪と背骨の化石が見つかっています。かぎ爪の化石は富田優司さん（益城町）が田代地区座女木の近くで発見したもので、背骨は私が学生の時に天君ダムの上流で見つけたものです。今のところ見つかった化石は少ないですが、白亜紀の「御船」周辺では、ありふれた恐竜だったと考えられます。時にはティラノサウルスのなかまに追われながら、走り回っていたのかもかもしれません。

（写真／恐竜博物館池上直樹）

子育て日記



長男・怜威くん（9歳・右）

長女・栞奈ちゃん（6歳・左）

たからもの

わが家の子どもは小学校4年生の息子と年長兄の娘の2人きょうだい。年が4つ離れていますが、超おませで負けず嫌いの栞奈はお兄ちゃんを怒らせてけんばかり。でも本当はすごく家族思いの優しい子どもたち。「うちは5人家族だよ」と愛犬「悟空」の事も忘れません。悟空と戯れる時は超仲良し♡そんな2人の姿を見て癒されています。怜威はもうすぐ10歳。甘えん坊からすっかりお兄ちゃんに…。何でもお手伝いしてくれる栞奈は来春小学校1年生。子育てする中で悩んだ時には「両親も悩みながら私を育ててくれたんだ」と思うと心が楽になると同時に感謝しきれない程の思いでいっぱいになります。私を育ててくれた両親、私を母として選んで生まれてきてくれた子どもたち。大切な「たからもの」です。

（文・写真／陣・槌田美紀お母さん）

Book おすすめ 今月の本

鍵のかかった部屋

貴志 祐介 著

防犯コンサルタント（本職は泥棒？）榎本と弁護士・純子のコンビが4つの超絶密室トリックに挑む。防犯探偵・榎本シリーズ待望の最新刊登場！



外科医 須磨久善

海堂 尊 著

世界的権威の心臓外科医はいかにして誕生したのか。旧弊な学界から若くして認められるため、どんな奇策をとったのか。現役医師にしか書けない、医師の秘密。



新刊書情報

10月は39冊の本が入りました

- 一般書（30冊）
 - 小説／おまえさん（上・下）（宮部みゆき 著）
 - 小説／四物語（西尾維新 著）
 - エッセイ／僕たちのヒーローはみんな在日だった（朴一 著）
- 児童書（9冊）
 - よみもの／みなまたの木（三枝三七子 著）
 - クイズ／なぞなぞあそび1～3（このみひかる 著）
 - よみもの／ベッキーのたんじょうび（ターシャ・テューダー 著）

おひさまがおかのこどもたち

エルサ・ベスコフ 作・絵
石井 登志子 訳

私たちの住む「おひさまがおか」へようこそ！子ども用の畑や野イチゴつみの秘密の場所もあるのよ。湖で水浴び、夏至のお祭り…。子どもたちの楽しい夏を詩情溢れる美しい絵で描いた絵本。



健康へのエント

インフルエンザを「うがい」で撃退



今年もインフルエンザの季節が近づいています。インフルエンザはウイルスによって発症する呼吸器系の病気です。毎年12月～3月頃に流行します。症状は風邪とよく似ていますが、38度以上の高熱や関節痛が特徴で、肺炎や気管支炎といった合併症を引き起こすこともあります。

インフルエンザ対策は日常生活での予防が大切です。主な対策には▽人ごみを避けて外出時はマスクを着用▽室内は適度な湿度50～60％を保つ▽手洗い、うがいの徹底▽十分な休養とバランスのとれた食事▽予防

接種ーがあげられます。

この予防の中でも、特に有効な対策は「うがい」です。口から侵入したインフルエンザウイルスは喉で増殖後、毒素を作ります。そのため外出後の「うがい」は、のどに付着したウイルスを洗い流すことが重要になってきます。

「うがい」の正しい方法は①水を口に含み唇を閉じて頬の筋肉を動かして口の中を洗う②上を向いて「オオオ…」と声を出してのどを洗う③を数回繰り返してください。市販の「うがい薬」を使うとより効果的です。

インフルエンザのマナー

インフルエンザは発症してから3日～7日間は、ほかの人にうつす可能性が高いといわれています。人が多く集まる場所にはなるべく避けて、くしゃみや咳の症状がある時は、ハンカチで口元を覆うか、マスクを着用するなど、周囲へのマナーも心がけてください。



響きわたる歌声 この町の未来へ

Photo／オープニングを飾った園児から大学生まで総勢204人の大合唱

教育のまちと学園都市構想を目指した「御船町教育フォーラム」が 11月 5 日、カルチャーセンターで開かれました。町教育委員会が主催して、今年で 4 回目。町内の園児から大学生までが一堂に会して、合同合唱や合奏で心をついに融合しました。ここでは、児童生徒が参加したパネルディスカッションの「すてきなまち御船町」をお伝えして、古里のこれからを考えます。

ごみのポイ捨て
罰金制度を提案



御船高2年 伊藤 寛行 さん

私は、ごみのポイ捨てに罰金を設けるべきだと思います。美しい自然を残すためには、身近なところからやっていかなければいけないからです。ごみが道端に捨てられ、放置されれば、自然に悪影響を及ぼします。罰金を取り入れることで、住民の意識も変わってくると思います。罰金制度は、シンガポールで国全体の国家法として法律に定められ、世界的にも取り上げられています。御船町は、緑豊かな町です。だからこそ、美しい自然を守ることに意識を高く持ち、未来に残す責任を持たなければいけないと思います。

世界が変わる
キャップ回収



御船中3年 石川 徹 さん

生徒会では、ペットボトルキャップ集めを呼びかけています。キャップ400個で約10円のワクチンができます。キャップは、ごみとして焼却すると二酸化炭素が発生しますが、ワクチンに変えことで、世界が変わるのです。この活動は、子どもから高齢者まで誰でも簡単に参加できます。小さなキャップから未来の地球環境や子どもの命を考えることにもつながります。生徒会の目標は1万個です。ボランティア精神が御船町全土に行きわたり、相手や環境のことを考えれば、住みやすくすてきな町になると思います。

小さなこと意識
すてきな御船に



高木小6年 内田 凜 さん

高木小では、「ふるさとクリーン作戦」で、学校周辺のごみ拾いと分別を行っています。活動から、「捨てればごみ、分ければ資源」の意味が分かりました。ほかにも、エコキャップ運動をしています。キャップ800個でワクチン一つ分になり、困っている人を助けることができます。家での取り組みは、お風呂の残り湯を洗濯に使ったり、家庭菜園で野菜を作っています。私は、小さなことから意識して、取り組みを続けることが大切だと思います。一人一人の力を合わせることで、もっとすてきな御船町にしていきたいです。

未来へと残したい
大切な吉無田水源



七滝中央小6年 藤井 碧 さん

七滝中央小学校区で有名なものは、吉無田水源から湧き出るおいしい水です。この水のおかげでおいしいお米や野菜がとれます。私たちの校区は江戸時代、水不足で困っていました。山に数百万本の木を植え、森林となり、水不足が解消されたそうです。水がでるまで何十年もかかり、昔の人々は未来の人たちへの思いで木を植えたと考えられ、ありがたいと思いました。植林をした人々に感謝の気持ちを持って、水を無駄にしないようにしていきたいです。未来に生きる人たちが安心して水を飲めるように。

自然を残す方法
山ヘキノコ狩り



御船高2年 坂本 真洋 さん

今の美しい自然を残すために方法を考えました。それはごみ拾いです。御船町の山や竹林でキノコ狩り、タケノコ採りイベントを行うこと。場所に向かう時や着いてから、ごみを見かけたら拾っていきます。ごみ拾いだけが目的ではなく、山や竹林の自然にふれあうことで、自然の大切さを分かってもらいます。今の子どもたちは野菜の好き嫌いが激しいため、自分が採ったキノコやタケノコを食べることで、嫌いなものをなくしていく考えもあります。将来、子どもたちが大きくなって自然の大切さを思い出します。

ごみ拾いのご縁
人に伝え誇りを



御船中3年 増田 知美 さん

学校で5月に、御船川の清掃活動を行いました。思っていたよりもごみが多く驚きました。作業が終わった時、ごみは跡形も無く消えて、すがすがしい気持ちになりました。先日、学校である言葉を習いました。「ごみ一つ拾えば、ご縁一つ拾う」というもの。つまり私は、清掃活動を通して、ご縁を拾っていたことを知りました。ごみを拾う、これだけで多くの人が幸せになります。これからも気づいたら、ごみを拾うようにしたいと思います。そして、清掃活動の意味を人に伝え、誰もが御船町に誇りを持つことができたらと思います。

人がやさしく
緑あふれる町



小坂小6年 本田 明日香 さん

未来の御船町は、緑あふれる町であってほしいと思います。そのためにも公園ができて、春には花見、夏には虫取りと季節ごとに楽しむことができれば良いと思います。ボランティアで草取りや花の管理をし、子どもからお年寄りまでが交流しながら、一緒に町を守れたら良いです。活動をすることで、ボランティアに協力してくれる人が増えると、みんなが仲良くなれると思います。私たちにできることは、御船の自然を守ることです。ごみのリサイクル、ポイ捨てを無くし、人がやさしく緑あふれる町になればと思います。

豊かな自然を
未来に残そう



木倉小6年 相崎 麗佳 さん

御船町の良さは、自然豊かなところ、人が優しいところです。自然を守るために木倉小でもいろいろな活動をしています。一つ目は「竹炭づくり」、二つ目は節水、節電、ごみの減量、リサイクルの「I S O活動」、三つ目はアルミ缶や新聞の「資源物回収」です。今、この御船町に美しい自然が残っているのも、昔の方々が自然を大切に守ってきたから。今度は私たちが次の時代の人たちに、豊かな自然を残していく番です。自然を永遠に守るために、ささいなことでもできることから始め、みんなで協力していきましょう。

川遊びで感じた
自然との関わり



滝尾小6年 西山 美沙妃 さん

滝尾小の自慢は、周りがたくさん自然に囲まれていることです。夏休みは滝尾小の前の川に毎週のように行き、体を鍛えながら楽しみました。昔は子どもが毎日のように川で遊んでいたと聞いたけど、今は危ないからと自然の中では遊ばず、ゲームばかりになってきています。体を鍛えるためにも、川で流された時に助かるためにも、自然で遊んだ方が良いでしょう。そんな自然が滝尾小にはたくさんあります。滝尾小の「たのしく、きたえて、おおらかに」という目標に取り組みつつ、滝尾の自然を大事にしていきたいです。

学校環境I S O
町も意識と行動



御船小6年 吉澤 千咲 さん

3月に起きた東北大震災、4月にできた御船小新校舎のことを考え、取り組んでいることがあります。学校環境I S Oの取り組みです。自分たちにできることを目標にして、節電や節水を心がけています。学校だけでなく、町にもこういった取り組みが広がり、もっと環境について考えるべきだと思います。川は汚そうと思えば簡単です。しかし、元に戻すことはとても大変です。だから、汚してしまう前に、みんなで意識し、行動することで、未来の御船町に豊かな自然を残すことができるのではないのでしょうか。

お出かけ情報

グリーンフェスタin吉無田 ジュニアサッカー大会

日時 12月3日 日
時間 8時20分～16時30分
場所 吉無田高原「緑の村」グラウンド
内容 県内の小学1～3年生までが出場するサッカー大会。地元チーム「御船REX」の快進撃に期待。ぜひ応援にお越しください。
問い合わせ 役場経済振興課商工観光係
☎282-1607



地元の大声援を武器に戦う「御船REX」

アンモナイトについて学ぼう

日時 12月18日 日
時間 10時～12時
場所 カルチャーセンター
内容 アンモナイトやオウムガイをとおして、アンモナイトの謎にせまります。
対象者 小学生以上 20人
参加料 無料
問い合わせ 恐竜博物館 ☎282-4051

あんしん納税

町県民税	4期
国民健康保険税	7期
介護保険料	7期
後期高齢者保険料	6期

納期日	12月27日 日
口座振替日	12月27日 日

休日当番医

4日 日	西村病院	☎237-1551
4日 日	古閑整形外科胃腸科医院	☎284-2010
11日 日	熊本回生会病院	☎237-1133
18日 日	御船クリニック	☎282-0106
23日 金	泰泉堂牟田医院	☎282-0216
25日 日	大久保耳鼻咽喉科	☎282-3900
29日 木	香田整形外科医院	☎237-2811
30日 金	小糸整形外科医院	☎282-0050
31日 土	たなか内科眼科医院	☎235-7235

※変更となる場合があります。
電話で確認してから受診ください。

くらしの保健

12月
師走

保健カレンダー

7日 水	【4カ月児健診】 対象者：H23. 7～8月生／受付：10時
7日 水	【7カ月児健診】 対象者：H23. 4月生／受付：9時
7日 水	【3歳児健診】 対象者：H20. 9～10月生／受付：13時
7日 水	【フッ素塗布】 対象者：1～4歳／受付：14時30分～15時30分
9日 金	【BCG予防接種】 対象者：生後3～6カ月未満／受付：13時～13時45分
16日 金	【三種混合予防接種】 対象者：生後3～90カ月未満／受付：13時～13時45分
20日 火	【10カ月児相談】 対象者：H23. 2月生／受付：9時30分
20日 火	【育児相談日】 ※事前に電話予約が必要です。 対象者：妊婦・産婦・乳幼児／受付：13時30分～14時
毎週月曜	【母子健康手帳交付】 ※事前に電話予約が必要です。 対象者：妊婦／受付：13時30分～15時30分
常時	【健康相談】 受付：午前8:30～午後5:15(土・日・祝日・第一水曜日は除く) ※会場は、すべて保健センターとなります ☎保健センター ☎282-1602

元気クラブカレンダー

13日 火	【御船、辺田見、滝川】 場所：御船町憩いの家／時間：10時～12時
6日 火 20日 火	【滝尾】 場所：滝尾公民館／時間：10時～12時
5日 月 19日 月	【水越】 場所：水越公民館／時間：10時～12時
8日 木 22日 木	【木倉】 場所：木倉公民館／時間：10時～12時
12日 月	【高木】 場所：下高野公民館／時間：10時～12時
9日 金	【小坂、陣、豊秋】 場所：陣多目的集会所／時間：10時～12時
1日 木 15日 木	【七滝】 場所：七滝公民館／時間：10時～12時
2日 金 16日 金	【上野】 場所：上野公民館／時間：10時～12時
7日 水 21日 水	【田代東部】 場所：田代東部公民館／時間：10時～12時
14日 水	【田代西部】 場所：北田代公民館／時間：13時30分～15時30分
※地域ごとに、開催日などを掲載しています。 ☎町社会福祉協議会 ☎282-0785	

むすばれ

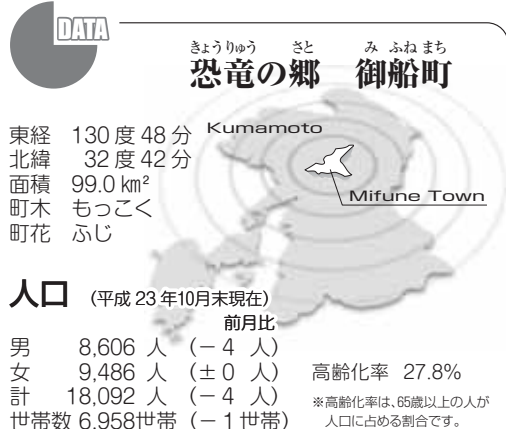
氏名(旧姓)	婚姻日	住所
(門田) 山田 倫政 代志	10月23日	御上船野
林田 呉多昌 恵珍	10月17日	辺田見 韓 田 国
(真測) (松下) 佳信 代也	10月1日	滝木川倉

うぶごえ

氏名	保護者	住所
坂田 片岡 森田 甲斐 穂田 林 麻井 吉田 岩田	新之助 翔太 星愛来 空希 陽禾利 泰雅 弥士	栄智一 之彰 銀次郎 純一 義和 勝利 伸太郎 亨
乃の	小御木 木倉 辺田 田高 豊秋	見坂船倉 倉 見 代 木 秋

おくやみ

氏名(年齢)	死亡日	住所
増本 健一(85歳)	9月30日	上野
本田 敏子(91歳)	10月6日	豊秋
中山 正春(82歳)	10月9日	陣
島本トヨ子(88歳)	10月13日	御船
福島 直(86歳)	10月15日	木倉
畑田 俊雄(97歳)	10月16日	滝尾
南 ヨシエ(91歳)	10月16日	七滝
守田ナツ子(88歳)	10月17日	水越
福原 兼晴(78歳)	10月20日	滝川
飯田 勝(78歳)	10月23日	御船
杉本マサエ(99歳)	10月25日	越



こちら 町長室

町長日誌

本番さながらの災害訓練

第10回熊本県下消防大規模災害対応訓練が10月19日と20日、吉無田高原で行われました。訓練は、大地震が山間部を襲い、大災害の発生を想定した内容。消防機関の初動体制、応援隊の終結、移動、通信手段など、有事に即応できる体制づくりを確認しました。本番さながらの訓練で、特に注目を引いたものは防災ヘリ搬送です。当日は風も強く、人命救助や火災を想定しての自己給水は、防災消防隊も命がけの訓練。地上から見学して恐ろしい光景でした。東日本大震災の影響もあって、町民の安全安心を確保するために、日頃からの訓練と防災意識の重要性を認識して、行政の在り方を考えさせられました。防災の基本は「備えあれば憂いなし」です。



吉無田高原で行われた防災ヘリ搬送

10月の主なうごき

1日	こども園みどりの里運動会。	16日	ねんりんピック2011「熊本健康おじゃめ大会」出場。
2日	御船昭和保育園運動会。叙勲受賞祝賀会(駄本祥一さん)。	17日	自衛隊熊本地方協力本部長から日本防衛白書説明。管内町長定例会議。自治基本条例準備委員会。上益城消防組合管理者会議。全国町村会副会長(会長代行)就任祝賀会。
3日	高齢者保健福祉計画・御船町第5期介護保険事業計画策定委員会。御船町教育委員会指定教育研究推進校研究発表会。	18日	老人クラブ連合会スポーツ大会。ねんりんピック2011熊本閉会式。袴野小地域住民説明会・意見交換会。
4日	県環境整備事業協同組合との協議。百歳到達者へ記念品などの伝達と贈呈巡回。	19日	香川県小豆島町・新潟県出雲崎町から視察研修。海外協力隊から表敬訪問(阿部あゆみさん)。県下災害対策訓練の激励(～20日)。
5日	議会全員協議会。	20日	県東京事務所来庁。
6日	中越パルプ工業(株)工場視察(鹿児島県)。	22日	JA祭。消防学校教育訓練初級幹部科出発式。
9日	滝尾幼稚園運動会。横野ふれあい祭り。陣区秋のカラオケ大会。	23日	熊本混合バレーボール大会。高木ふれあい祭り。桜町区集会場落成式。
11日	全国地域安全運動出発式。自治基本条例準備委員会。	26日	消防学校教育訓練初級幹部科申告式。御船中文化発表会。
12日	小川嘉島線道路整備促進期成会・小川御船間道路整備促進に関する要望活動。国有林野等所在市町村長有志協議会。	27日	飼料稲収穫の祈願祭。
13日	第9回町議会。	28日	埼玉県戸田市議会・石川県津幡町議会からの視察研修。
14日	がーっば祭り運営委員会。囃託員会定例会。	30日	自治基本条例準備委員会。ロアッソユースへ助成金贈呈。
15日	ねんりんピック2011熊本開会式。県人権教育研究上益城大会。	31日	滝尾地区球技大会。御船町文化祭開会式。美緑のむら里祭り。ファームボンド打ち合せ。益城町および御船町中小学校組合議定例会。



人のくらし

10月1日～10月31日届出分(敬称略)

町に届出のあった希望者のみを掲載

広報 みふね

PUBLIC RELATIONS MIFUNE TOWN

2011
11 No.528
毎月1回 15日発行

御船の大地ですくすく育て

晴れやかな秋空と、一面に広がるカライモ畑。かわいらしいお客さまは、お目当てのお宝探しに夢中で、汚れなんて気にしない。御船の大地で、ただ今すくすくと成長中(25頁に関連記事)

Proud!
Japan

寿

このまちで百年

百歳内閣総理大臣表彰

御船町で百年の節目を迎えられた長寿者に10月4日、野田佳彦内閣総理大臣から祝状と銀杯が贈呈されました。

これは毎年、百歳の人を対象に、国、県、町から記念品を贈って、健康長寿者を祝っています。

本町では、平成23年度中(本年4月1日～翌年3月31日)に百歳を迎えられる人は、7人(男1人、女6人)。県では554人(男76人、女478人)、全国では24,952人(男3,728人、女21,224人)となります。これで、国内外で日本人の百歳以上の人は47,756人と過去最多を記録しています。

本町での最高齢は、女性102歳。国内最高齢では、京都府在住の男性114歳と佐賀県在住の女性114歳です。

(参考/厚生労働省資料9月1日現在)

百歳到達者の紹介(順不同、敬称略)

- 1_坂本キミヨ(木倉)
明治44年11月13日生
- 2_藤岡マサエ(滝尾)
明治44年11月15日生
- 3_門田 房枝(滝川)
明治44年12月27日生
- 4_岩崎 茂子(水越)
明治45年1月24日生

- 5_川端 輝雄(田代)
明治45年1月25日生
- 6_下村ミツ子(小坂)
明治45年2月18日生
- 7_松崎 トシ(木倉)
明治45年3月10日生



広報 **みふね** No.528

発行/御船町役場 編集/総務課 〒861-3296 熊本県上益城郡御船町大字御船995-1
TEL.(096)282-1111(代) FAX.(096)282-2803 ホームページ <http://www.town.mifune.kumamoto.jp/>
印刷/ホープ印刷株式会社

携帯サイトはこちらから→





1



5



2

寿



3



6



4



7

百歳到達者の紹介 (順不同、敬称略)

- 1_坂本キミヨ (木倉)
明治44年11月13日生
- 2_藤岡マサエ (滝尾)
明治44年11月15日生
- 3_門田 房枝 (滝川)
明治44年12月27日生
- 4_岩崎 茂子 (水越)
明治45年1月24日生

- 5_川端 輝雄 (田代)
明治45年1月25日生
- 6_下村ミツ子 (小坂)
明治45年2月18日生
- 7_松崎 トシ (木倉)
明治45年3月10日生

100th anniversary



このまちで百年

百歳内閣総理大臣表彰

御船町で百年の節目を迎えられた長寿者に10月4日、野田佳彦内閣総理大臣から祝状と銀杯が贈呈されました。

これは毎年、百歳の人を対象に、国、県、町から記念品を贈って、健康長寿者を祝っています。

本町では、平成23年度中（本年4月1日～翌年3月31日）に百歳を迎えられる人は、7人（男1人、女6人）。県では554人（男76人、女478人）、全国では24,952人（男3,728人、女21,224人）となります。これで、国内外で日本人の百歳以上の人は47,756人と過去最多を記録しています。

本町での最高齢は、女性102歳。国内最高齢では、京都府在住の男性114歳と佐賀県在住の女性114歳です。

（参考／厚生労働省資料 9月1日現在）



広報 **みふね** No.528

携帯サイトはこちらから→

発行／御船町役場 編集／総務課 〒861-3296 熊本県上益城郡御船町大字御船995-1
TEL.(096)282-1111(代) FAX.(096)282-2803 ホームページ <http://www.town.mifune.kumamoto.jp/>
印刷／ホープ印刷株式会社

